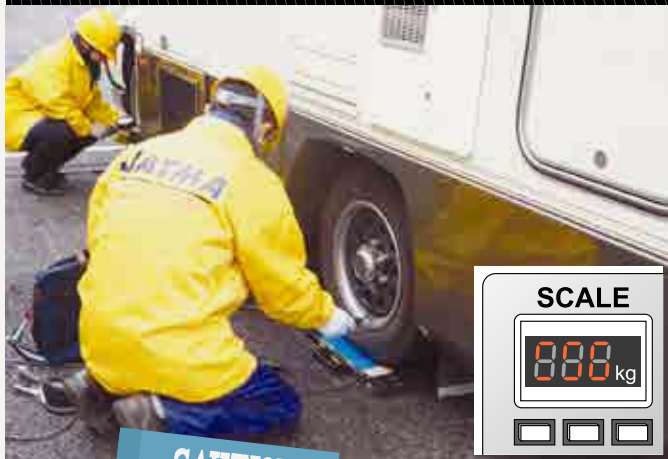


キャンピングカー/タイヤトラブルの危険性あり!



CAUTION

タイヤの負荷率90%超の車両は3台に2台!!

今回点検をした17台の内、タイヤの負荷率が90%を超えている車両は11台あった。これらの車両は、あと少し積み荷が増えたら、タイヤの負荷能力をオーバーする恐れがある。

※装着タイヤサイズ/実際の空気圧にてタイヤの負荷能力(タイヤが耐えられる重量)を算出し、負荷能力に対し、タイヤ1本あたりの負荷重量が4本の内1本でも90%を超えている車両。

キャンピングカー
点検結果ニュース

【発行】
一般社団法人
日本自動車タイヤ協会
一般社団法人
日本RV協会

一般社団法人日本自動車タイヤ協会は、一般社団法人日本RV協会の協力を得て、2018年2月3日・4日、幕張メッセ西駐車場においてユーザーが使用中のキャンピングカーの重量測定等タイヤ点検を実施した。

指定空気圧は
下限値です!!



特にキャブコンの後輪は、タイヤの負荷能力に余裕が少ない傾向にあることがわかった。今回重量測定をして、タイヤの負荷率が90%を超えていたキャブコン(9台)の後輪の平均負荷率は約94%、余裕代で見ると、約6%(約54キロ)しかない。

特にキャブコンの後輪は、タイヤの負荷率が高く、負荷能力オーバーの恐れあり。

もっともタイヤに負荷がかかっていたケース

負荷率	108%
負荷能力	80kgオーバー
車両タイプ	キャブコン
装着位置	後輪

タイヤの負荷能力オーバー!

今回最も負荷がかかっていたタイヤの負荷率を調べてみると、108%とタイヤの負荷能力を80キロオーバーしていた車両も確認できた。



今回の調査では、17台中11台、約65%もの車両が指定空気圧を下回っていた。

空気圧不足も3台に2台!!

CAUTION

走行中も含め、指定空気圧を少しでも超えると危険と認識しているユーザーが複数おり、空気圧を下げてしまっていた。

警告

タイヤの負荷能力オーバーや空気圧不足になると...
タイヤの損傷の懸念、燃費の悪化

むやみな積み込み
空気圧不足は

危険

詳しくは裏面へ▶

タイヤ負荷能力オーバー、空気圧不足は 不不安安全・不不経済!

タイヤの損傷

荷物の積み過ぎや空気圧不足によって発生する
代表的な損傷例



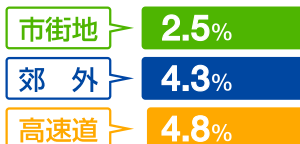
トレッドセパレーション
(トレッドの剥離現象)



偏摩耗
(両肩摩耗)

燃費の悪化

適正空気圧より50kPa不足している場合の
燃費の悪化比率(%)



タイヤ負荷能力がオーバーしているとタイヤの空気圧が不足している状態と同様の走行状態となります。

出典:一般財団法人省エネルギーセンター

これは
4円~7円/ℓ高い
ガソリンを使用
しているのと同じ

※150円/ℓ計算

むやみに

これらを防ぐために

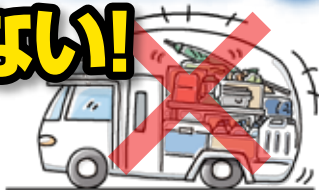
積み込まない・空気圧点検!

むやみに荷物を積み込まない!



荷物の偏った積み方!

むやみに荷物を積み込むと、タイヤの負荷能力をオーバーした状態となり、タイヤの損傷や燃費の悪化を招きます。特にキャブコンの後輪は、負荷が大きい傾向にあり、また、装備によって左右アンバランスになることもあるので、荷物はなるべくバランスよく積みましょう。



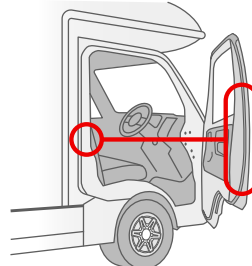
荷物の積み過ぎ!

月に一度はタイヤの空気圧点検・調整を!

車両のドア付近等に表示されている
指定空気圧の確認

走行前のタイヤが冷えている状態での空気圧です。走行中の温度上昇によって指定空気圧を超えても問題ありません。走行によって空気圧が上昇しても、空気を抜かないでください。

■車両指定空気圧の表示例

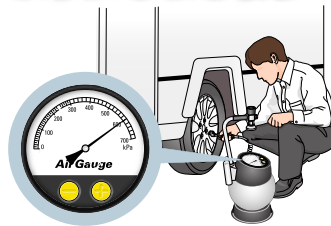


タイヤ空気圧 (kPa {kgf/cm ² })	
タイヤサイズ	
前輪	後輪
195/70R15 106/104L LT	195/70R15 106/104L LT
600	600

新車指定タイヤと違うサイズのタイヤに変更した場合の空気圧は、キャンピングカーメーカーまたはタイヤ販売店等にご相談ください。

指定空気圧を
下回ることがないようにしましょう

タイヤの空気圧は徐々に低下します。なるべく走行前のタイヤが冷えている状態で、車両指定空気圧を基準とし、下記の範囲内で空気圧を調整し、指定空気圧を下回ることがないようにしましょう。



タイヤの種類	空気圧調整範囲
乗用車用タイヤ	車両指定空気圧から +0 ~ 20kPa
小形トラック用タイヤ	車両指定空気圧から +0 ~ 70kPa

長期間使用されたタイヤは、疲労が蓄積され、まだ溝が残っていても交換が必要となる場合があります。
タイヤ販売店等で相談を!

JATMA

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

JRVA

一般社団法人日本RV協会

※上記のイラストは全てイメージです。